

第32回東北大学附属図書館常設展 パネル展示

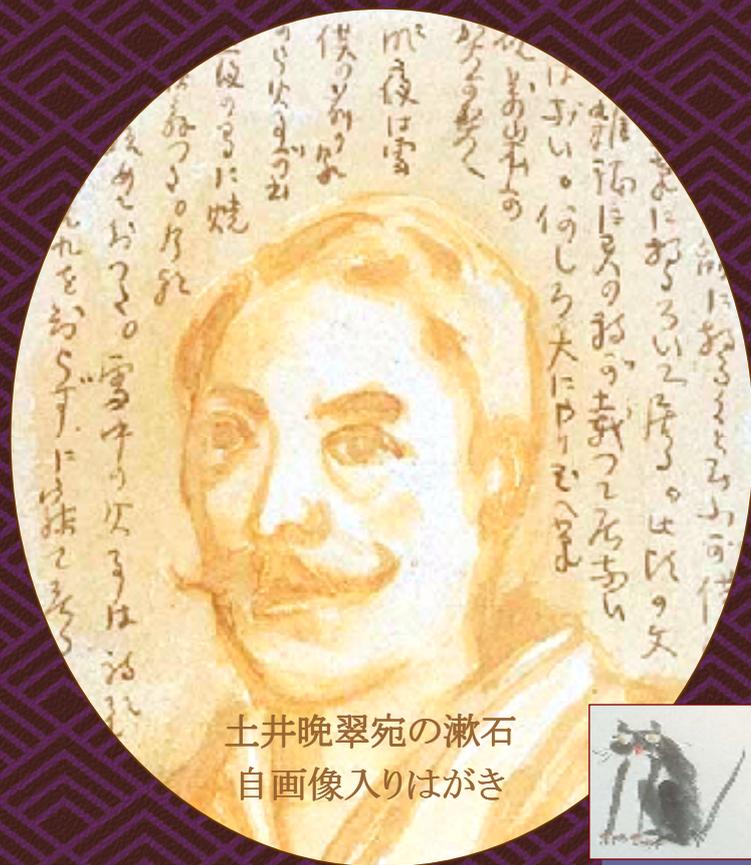
夏目漱石

～筆跡は語るⅡ～

-漱石文庫-

第32回常設展では、東北大学附属図書館の貴重資料の一つである「漱石文庫」から、夏目漱石の日記やノート、原稿など自筆の資料を選び、パネル展示しました。

「漱石文庫」は、文豪・夏目漱石の旧蔵書および自筆資料等からなるコレクションです。昭和18年当時、附属図書館長で漱石の愛弟子でもあった小宮豊隆の尽力により、本学に譲渡されました。今回の「筆跡は語るⅡ」では、前回の資料に、漱石の妻宛の手紙と弁論原稿を追加しています。



土井晩翠宛の漱石
自画像入りはがき



◆会場：東北大学附属図書館本館1階 常設展会場

◆期間：平成23年5月9日(月)～6月19日(日)